

【テーマ】

新たな時代のくらしと移動

第11回イチカレでは、名城大学の鈴木教授を講師に招き、お話を伺います。

鈴木教授は、住みやすく持続可能な都市の実現を目指し、将来人口分布等に関する世帯シミュレーションモデルの開発や、ビッグデータを活用した人の移動やアクセシビリティに関する研究を行ってまいります。

都市の発展経緯や現在の都市問題を踏まえ、海外の交通政策の動向や今後の交通、人々のくらしについて、ご講演いただきます。

【講演の概要】

1. わが国の都市の発展経緯と現在の都市問題
2. 老朽住宅団地再生の取り組み
3. 海外の交通ネットワークと移動
4. 新たな時代のくらしと移動 -MaaSを中心に-

講 師

名城大学 理工学部
社会基盤デザイン工学科

鈴木 温 教授



講師プロフィール

1973年生まれ
2002年 東北大学大学院博士課程修了、博士（工学）取得
2002年 国土交通省国土技術政策総合研究所研究官
2005年 財団法人計量計画研究所研究員
2007年 名城大学理工学部建設システム工学科 助教
2009年 同准教授
2017年～ 現在に至る
専門は土木計画学、都市計画

10月4日（金） 17時45分～19時30分

【場 所】 一宮市役所 本庁舎14階 大会議室

【対 象】 市職員（臨時職員・外郭団体職員含む）、市議会議員

【申込み】 事前申込不要

※会場準備のため、職員は各課の聴講希望者数のとりまとめをお願いします

【担当】 総合政策部 政策課
村松・水谷（内線1034）

※勤務時間外の任意のシンポジウムです。